

中学・高校生～

2021年10月 no.79

2021

# よんごネット\*

秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

## 「十四歳日和」

水野瑞見



講談社  
[913ミ]

イケてるグループに入れたけど、うすうす本当は自分の場所じゃないと感じている葉子。

ずっと一緒にいた幼なじみに好きな人ができてから、調子の悪いたける。

ついで応募したオーディションに一次合格してから、SNSにはまっていく律。

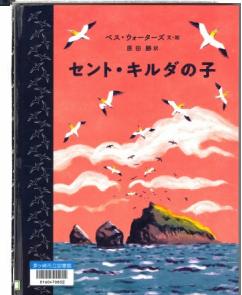
どんなに勉強しても謎の1位に勝てない大地。本当の自分をさがす十四歳たちを描いた4つの物語。

## 「世界のはての少年」 ジェラルディン・マコックラン 杉田七重 訳

1727年夏、ヒルタ島から海鳥島に出た9人の少年と3人の男性が、迎えの船が来ないため岩山の孤島に取り残されてしまった。次第に食糧はえくなり、季節も冬へと向かっていく。不安や絶望にかられ争いが起ころ中、年長の少年クリアムだけは希望を捨てずに仲間を励まし続けるのだが…。セント・キルダでの実話を基にした物語。



東京創元社  
[933マ]



岩波書店  
[23ウ]

## 「セント・キルダの子」 ベス・ウォーターズ 文・絵 原田 勝 訳

「世界のはての少年」の舞台となったセント・キルダ諸島について、島の歴史や人々の生活が描かれています。

# 「思いはいのり、言葉はつばさ」

まはら三桃

中国では昔、学ぶことができた男性しか、「字」が読めなかつた。庶民の女性は、集まって刺繡や木綿織りをした。だが、そこでこっそり女性だけが読める「女書」という文字を習つた。会つたこともない男性と結婚し、どんな事も耐えねばならない女性たちの思いやいのりを、美しい模様のような文字にして、服に織り込み、刺繡したのだ。10歳のチャオミンは、女書を通して思いを伝える大切さに気づいていく。



アリス館  
[913マ]

# 「コンパスが南をさすとき

地球のN極とS極が引っくり返る  
などに挑む」

陰山聰

全体が大きな球体の磁石・地球は、北極がS極で南極がN極です。ところが、いつも方位磁石(コンパス)のN極が北をさすとは限りません。地球が誕生してからこれまでの間に何度も逆転し、コンパスのN極が南をさすことがあったのです。地球の内部をスーパー・コンピューターで可視化した図を見ながら、逆転の秘密を探ってみましょう。



くもん出版  
[45カ]

# 「魔笛」

ミヒャエル・ゾーヴァ画  
那須田淳文

モーツアルトは、天才作曲家として有名です。現在でもオペラ『魔笛』は一番人気。授業やCM、映画の中で皆さんも必ず聴いています。でも、ストーリーは…?『魔笛』は、ある国の王子が夜を支配する女王から姫を救い出す物語。魔笛はそのアイテム。ボスキャラみたいのがいたり、サブキャラも楽しい奇想天外な物語です。このシェークスピア的で幻想的な絵本でどうぞ!



講談社  
[726ゾ]